

# 「ほうじょう」コラム

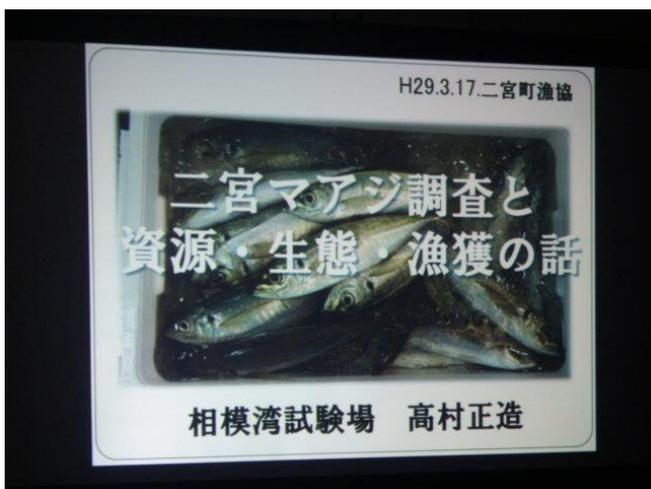
題 インターンシップ実習生の「ほうじょう」乗船について

当時は、昨年が続いて平成29年8月、インターンシップ実習生2名（大学生2名）を受け入れ、漁業調査指導船「ほうじょう」に乗船して実習をおこなったので、その時の様子をご紹介します。

実習予定日は台風5号の接近に伴う時化が予想されたため、日程を前倒しして地付アジ釣獲調査を行いました。



アジ釣獲調査の状況（目的数を釣獲することができました）



釣獲調査終了後、庁舎内会議室にてマアジ調査の目的や、資源・生態・漁獲動向などの説明を普及員より受けました。



説明終了後、釣獲した地付アジの測定を行い、水産職研究員が生殖腺や耳石を取り出しているところを見学しているところです。

このように、マアジ調査を通じ、水産資源全般の調査目的や重要性を知り、水産行政の必要性を学んで欲しいと考えて、実習のカリキュラムに組み込みました。

神奈川県は、学生・生徒の皆さんに、就業意識の向上や県政に対する理解を深めてもらうことを目的として、神奈川県庁インターンシップを実施しています。